

監督研究 衣笠貞之助

衣笠貞之助監督(1896~)は、映画の草創期から今日まで、常に先駆的映画作家として活躍された現日本映画界の最長老であります。

その映画づくりにおいては実験的精神が貫かれ、しかも溢れるような映画の楽しさを映像の世界に創造したことにおいて、同監督は日本映画史上に特筆される足跡を残されております。

今回開催の「監督研究 衣笠貞之助」は、同監督の偉業を現存する主要作品によって再認識しようとするもので、戦前の代表的作品の多くが今日失われたために、必ずしも同監督のすぐれた作風の総てを紹介することにおいてはいささか欠けるうらみがありますが、残された作品群の中から監督自ら選び出した28本の作品によって編成がなされた意義あるものであります。この機会に、ひろく映画愛好者・研究家の御鑑賞をおすすめいたします。

フィルムセンター

日曜・祝日休館

午後3時・6時15分開映(開館は12時30分)

一般200円、学生140円、小人100円

*先着順にて定員(239名)に達し次第、入場を締め切ります。

期日	題名	製作会社	製作年	出演者
7月13日(火)	{ 天一坊と伊賀之亮(部分)(22分) 狂った一頁(60分)	聯合芸術家協会 新感覺派映画連盟	1925年 1926年	市川猿之助、マキノ輝子、市川八百蔵 井上正夫、中川芳江、関操、高勢実
14日(水)	十字路(70分)	衣笠映画連盟	1928年	坂東寿之助、千早晶子、相馬一平
15日(木)	雪之丞変化(総集編)(97分)	松竹	1935~36年	林長二郎、伏見直江、千早晶子、志賀靖郎
16日(金)	人肌観音第1篇(59分)	"	1938年	坂東好太郎、高田浩吉、伏見信子、堀正夫
19日(月)	蛇姫様(総集編)(128分)	東宝	1940年	長谷川一夫、山田五十鈴、大河内伝次郎
20日(火)	川中島合戦(116分)	"	1941年	市川猿之助、長谷川一夫、大河内伝次郎、山田五十鈴
21日(水)	或る夜の殿様(113分)	"	1946年	長谷川一夫、山田五十鈴、高峰秀子、志村喬
22日(木)	{ 四つの恋の物語・第4話<恋のサーカス>(27分) 女優(116分)	大映	1947年	浜田百合子、河野秋武 山田五十鈴、土方与志、赤木蘭子、薄田研二
23日(金)	修羅城秘聞(95分)	"	1952年	長谷川一夫、大河内伝次郎、轟夕起子、坂東好太郎
26日(月)	続・修羅城秘聞(95分)	"	"	" " "
27日(火)	大仏開眼(129分)	"	"	長谷川一夫、京マチ子、大河内伝次郎、水戸光子
28日(水)	地獄門(88分)	"	1953年	長谷川一夫、京マチ子、山形勲、千田是也
29日(木)	雪の夜の決闘(87分)	"	1954年	大河内伝次郎、木暮実千代、黒川弥太郎
30日(金)	川のある下町の話(108分)	"	1955年	根上淳、山本富士子、川上康子
8月2日(月)	湯島の白梅(116分)	"	1956年	鶴田浩二、山本富士子、森雅之
3日(火)	新・平家物語 義仲をめぐる三人の女(121分)	"	"	長谷川一夫、京マチ子、高峰秀子
4日(水)	月形半平太(花の巻・嵐の巻)(109分)	"	"	長谷川一夫、市川雷蔵、山本富士子、京マチ子
5日(木)	源氏物語・浮舟(118分)	"	1957年	長谷川一夫、山本富士子、市川雷蔵、乙羽信子
6日(金)	大阪の女(104分)	"	1958年	京マチ子、船越英二、中村鴈治郎、小夜福子
9日(月)	白鷺(97分)	"	"	山本富士子、川崎敬三、佐野周二、野添ひとみ
10日(火)	かけろう絵図(85分)	"	1959年	市川雷蔵、山本富士子、滝沢修、木暮実千代
11日(水)	歌行燈(113分)	"	1960年	市川雷蔵、山本富士子、柳永二郎、小野道子
12日(木)	みだれ髪(95分)	"	1961年	山本富士子、勝新太郎、川崎敬三、中村伸郎
13日(金)	お琴と佐助(94分)	"	"	山本富士子、川崎敬三、本郷功次郎
16日(月)	{ 嘘 第三話・3女体(33分) 小さい逃亡者(113分)	"	1963年 1966年	乙羽信子、船越英二、森光子、中田康子 太田博之、稻吉千春、安田道代

土曜特集：映画史上の名作一映画で戦争を考える一

*開映時間、料金、入場方法とも平日と同じ。但し「日本のいちばん長い日」のみ2時30分、5時30分開映

期日	題名	製作年	監督	出演者
7月17日(土)	シベールの日曜日(105分)	仏・1962年	S. ブールギニヨン	H. クリューガー、P. ゴッジ、N. クールセル
24日(土)	壁あつき部屋(109分)	新鋭プロ・1953年	小林正樹	浜田寅彦、下元勉、岸恵子
31日(土)	野火(105分)	大映・1959年	市川崑	船越英二、ミッキー・カーチス、滝沢修
8月7日(土)	橋(103分)	独・1959年	B. ヴィック	V. ボネット、F. ヴェッパー、M. ヒンツ
14日(土)	日本のいちばん長い日(157分)	東宝・1967年	岡本喜八	三船敏郎、松本幸四郎、東宝オール・スター

東京国立近代美術館 フィルムセンター

中央区京橋3-11

☎(561) 0823

地下鉄：京橋、宝町駅下車

*竹橋本館 7月20日～8月15日まで 恩地孝四郎と「月映」展